

1107		ヨーロッパ政治論	
英名科目名	European Politics		
大学名	龍谷大学		
連絡先	教育学部 TEL: 075-645-7891 FAX: 075-643-5021		
担当教員	松尾 秀哉		
開講期間	2021年04月09日(金)～2021年07月23日(金) 4講時 15時15分～16時45分(毎週金曜日) 休講2021/5/21(金) 開講2021/7/23(金・祝)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	金曜日 4講時
単位数	2	履修年次	3年次以上
会場	深草学舎		
授業定員			
単位互換生定員	50	京カレッジ生定員	10
試験・評価方法	レポート 50% レポート。課題は授業中に指示する。 平常点 50% コメントの内容を重視する。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	30,000円(単位互換履修生は不要)		
別途負担費用	なし		
その他特記事項	【会場】 龍谷大学深草学舎 第1回目の教室については別途「お知らせ」欄に掲載します。 【講義方法】 主にレジユメを利用した講義形式。講義の後半にはコメントを提出してもらう。		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
【講義概要】 どうして近年のヨーロッパ政治は動揺しているのか。その要因を理論と歴史を踏まえて検討する。理論をベースに、個々の事例について歴史的な背景を考慮して検討する。			
【到達目標】 (1) 戦後ヨーロッパ政治に特徴的な概念について自分の言葉で説明できるようになる。 (2) 戦後政治の変化について、概要を自分の言葉で説明できるようになる。 DPとの対応 主に「現代社会が抱えるさまざまな矛盾に対して問題意識をもつことができる」に対応する科目。			
講義スケジュール			
第1回 本講義の狙い 第2回 重要概念の解説(1) 第3回 重要概念の解説(2) 第4回 重要概念の解説(3) 第5回 重要概念の解説(4) 第6回 50年代 第7回 60年代 第8回 70年代 第9回 80年代 第10回 90年代 第11回 2000年代以降 第12回 ユーロ危機 第13回 難民問題、テロ 第14回 ポピュリズムの時代 第15回 総括			
教科書	松尾秀哉著 『ヨーロッパ現代史』(ちくま新書) 1,210円		
参考書	松尾秀哉他編著		

『教養としてのヨーロッパ政治』(ミネルヴァ)
 参考文献は主に予・復習時の自主学習用。初回授業で説明する。